

ひまわり。

第3号

(マキノ宿泊研修感想文特集)

大阪府立今宮高等学校 1学年通信
〒556-0013 大阪市浪速区戎本町2 - 7 - 39
06(6641)2612
FAX 06(6645)7608
HP <http://www.osaka-c.ed.jp/imamiya/>

先日、学年全員にマキノ宿泊研修についての作文を書いてもらいました。マキノ宿泊と一言で言っても、一日目のオリエンテーションやクラスミーティング、二日目のオリエンティングやカレー作り...と内容は盛りだくさんでした。そのそれぞれの場面で、各自が多くのことを感じ、考えていたことがよく書かれていて、どれも素晴らしい作文だったと思います。その中でも、特に良く書けていた作文を、今号から何回かに分けて、紹介したいと思います。

ところで、この作文を書いてもらったのは、マキノで感じたことや考えたことを忘れずに、日々の生活を過ごしてもらいたいからだったのですが、皆さんはマキノでのオリエンテーションで学んだことを日々の生活で実践していますか？

いま、この一瞬を大切に過ごしていますか？
楽なほうへと逃げていませんか？
色々なことに、がむしゃらに取り組んでいますか？
親への感謝の気持ちを忘れていませんか？
今宮高校生としての自覚を持って過ごしてきますか？

肌寒かったマキノから帰ってきて3週間以上が経ち、気がつけば、第一中間考査まで、あと2週間を切りました。授業の一瞬も無駄にしないよう努めていますか？帰宅してからの時間を無駄にしていますか？マキノのことを今一度思い出し、テスト当日、自身の実力を存分に発揮できるよう、計画的に勉強していきましょう。

MAKINO！！

1組 田中

マキノ宿泊研修を終えて思うことは、クラス全体でも1年生全体でも、一人一人に今宮生である自覚を持って、絆が深まったことです。

1日目の先生方のお話には、大切なことがたくさんつまっていて多くの事を学ぶことができました。特に、卒業生の方のお話には共感できることが多く、これからの学校生活に役立つことばかりでした。そして、こんなにすばらしい話を聞かせてもらったのだから、活用させていきたいと思います。そして、クラスで泊った一・二・三館では、レクリエーションで盛り上がるのができて楽しかったのですが、一位になることができず少し悔しかったです。すき焼きには、各グループの味がそれぞれあって、おいしかったです。私のグループのすき焼きは少し甘かったような気がします。しかし、おいしくいただきました。

2日目は、学年全体でのレクリエーションが楽しかったです。残念ながら、1組は優勝できませんでしたが、優勝という言葉よりもみんなで協力することの大

切さを学べたことが一番だったと思います。一人一人が全体の事を思って行動することはとても難しいことですが、この活動を通じて、みんなの大切さに気付くことができました。

マキノの宿泊研修では、今までクラスにいてもあまりしゃべる機会のなかった子と話す事ができたり、友達の意外な一面が見えたりと、楽しいこといっぱいでした。そして、ここで学んだ事を自分のスキルアップにつなげていけたらいいなと思います。

240人以上の生徒にこのようなすばらしい機会を設けてくださった先生方にすごく感謝しています。ありがとうございました。

マキノで考えたこと、学んだこと

1組 木村

私がマキノ宿泊研修で一番学んだことは、1組の楽しさだ。なぜなら、1組はバスの中でも、オリエンティングの時でも、宿舎の中でも、雨の日でも笑いが絶えず、元気いっぱいだからだ。

1組のみんなで初めて協力し、みんなで笑ったのは、夜宿舎でやったクラスミーティングとゲームだと思う。方言の違いでは、同じ大阪府からみんな来ているのに、地域や学校によってもだいぶ違うことを知った。これもマキノで学んだことの一つだ。クラスの1年間の目標では、「なんやかんや1位」になった。この目標は、元気な1組らしいいい目標だと思う。

オリエンティングでは、班での行動で、協力することの大切さを一番わかった行事だった。お昼のカレー作りでは、自分たちで作る料理のおいしさを、あらためて知った時だった。いつも何気なく作っているカレーだけど、自分たちで作る大変さも学んだ。夜のご飯のすき焼きでも、食べ終わると雑炊にしたりするチームもあったので、とても驚いた。

このように、マキノ宿泊研修では、友達関係、協力、地域や学校による違いなど、たいへん多くのことを学んだ。このマキノで学んだ皆さんのことをこの1年間大切にしていきたい。1組の目標の「なんやかんや1位」も、オリエンティングでは総合4位という結果だったが、1組の仲良さは、なんやかんや1位だと思う。

深かった2日間

2組 田口

一泊二日のマキノ宿泊研修から帰って何日が経った今、いろんなことを思い出します。今まで話したことのなかった人たちと、いっぱいしゃべったバスの中や、体育館での先生方や山際さんの話、宿舎でのお風呂やご飯に夜のクラスレク。そして、二日目のオリエンティングとカレー作り。本当に、たくさんの思い

出ができました。

そして、思い出とともにたくさんのことを学び、感じました。一つ目は、校長先生の話です。本当に感動して、あの場で泣いてしまいました。今を生きることが、どれほど大切ですごいことなのか、時間というもののがどれだけ貴重なものなのかを学びました。それと同時に今までの自分が情けなく思いました。山際さんや他の先生の話もとても胸に響きました。もっと自分が今高校生になったという自覚を持たないといけないと思いました。

二つ目は、夜のクラスレクです。クラスレクでは、仲間のあたたかみを感じました。まだ出会ったばかりで、やっと顔と名前が一致した人が多かったけどこのクラスレクでクラスが少しまとまったような気がします。最後のクラス目標も、みんなで考えたから絶対に守って達成したいです。

そして、オリエンティングとカレー作りでは、さらにクラスの親睦が深まったように私は思います。たくさんの自然を身に感じながらグループのメンバーと協力してゴールできたことや、その後のカレー作りで騒いだりしたことは、この宿泊研修での一番の思い出になりました。

このマキノ宿泊研修を通じて、私は少し成長できたかなと思っています。一つ一つの行動に責任を持つことや、時間の大切さなど数えきれないほどたくさんことを学びました。そして、これからはもっと今高校生らしく自分で自分を成長させていきたいと思っています。

マキノで得たもの

2組 山本

4月22日と23日のマキノ宿泊研修が終わって1週間が過ぎました。1週間前、僕は少し不安を抱えていました。その不安とは、「新しいクラスでうまくいくのだろうか」というものでした。僕は人と話すのがあまり得意ではありません。そんな中で、くじ引きで決めた活動班の人たちは、一度も話したことの無い人ばかりでした。

行きのバスの中では後ろの方で友達と固まっていたので何とかあったのですが、次の日のオリエンティングのことが気になっていました。ところが、その日の夜のクラスミーティングでクラスのみみんなで遊び、多くの人と話せることが出来て何の心配もなくなりました。その夜、隣の部屋で怒られている声で目を覚ました。次の日に細かいことを聞いて理由を知りました。そのことで色々ありましたが、無事オリエンティングをすることも出来てよかったです。そのオリエンティングも班のみみんなで協力してうまくいったと思います。

マキノ宿泊研修から帰って来て、僕にはそれなりの収穫があったと思います。まず第1に、クラスの仲が前よりずっと良くなったことです。第2に、夜に色々あったことで、もう高校生になったのだから今までみたいな中学生ではない、と思えたことです。あと、僕自身人と話すのが少し得意になったことだと思っています。色々ありましたが、今回の宿泊研修は成功だろうと思っています。